



東京都地域支えあいサポーター養成講座

日時：令和元年12月22日（日）13時～17時 / 場所：東京都医師会館

東京都では、今後2025年頃まで人口が増え続け、高齢者人口も2025年頃まで増加を続けると推計されています。さらに、認知症人口、単身世帯も増加しており、わが国は今社会の仕組みを大きく変えていく必要のある時代にきています。最近「ACP（人生会議）」、「在宅医療」、「フレイル対策」、「認知症」などが話題になっており、老若男女すべての国民が知っておくべき内容ですが、なかなか理解が進んでいないのが現状です。この時代の変容に備え、地域で安心して最期まで自分らしく暮らしていける社会を構築するためには、医療・介護等専門職関係者だけでなく、住民主体の「まちづくり」の活動が大変重要となります。

今般、東京都医師会では、これからの「まちづくり」に向けて積極的に活躍している都民や行政、医療・介護等専門職関係者の皆様に、若干の知識を提供し、本講座で学んだことを地域に持ち帰っていただき、さらなる「まちづくり」に向けて、それぞれが協力し合ってお活躍いただくことを目的に、本講座を開催することといたしました。



プログラム

[13:00 開会]

[13:10～13:30]

「わが国の危機的状況について」

東京都医師会理事 土谷 明男

[13:30～14:00]

「健康寿命を延ばすために ～フレイル予防～」 東京大学高齢社会総合研究機構教授 飯島 勝矢

[14:00～14:30]

「認知症の方への支援について」

東京慈恵会医科大学精神医学講座教授 繁田 雅弘

[14:30～15:00]

「これからの自分の人生について考える ～ACP（人生会議）～」

東京慈恵会医科大学附属柏病院総合診療部部長 三浦 靖彦

～ 休憩（15分）

[15:15～15:35]

「在宅療養について」

東京都医師会理事 西田 伸一

[15:35～15:55]

「上手な施設サービスの使い方」

東京都医師会副会長 平川 博之

[15:55～16:55]

グループワーク「地域で安心して暮らすために今できること」

東京都医師会理事 土谷 明男

[17:00 閉会]

【申込方法】

別添参加申込書に必要事項をご記入の上、令和元年12月18日（水）迄に、東京都医師会医療介護福祉課宛、FAX（03-3292-7097）またはメール（iryofukushi@tokyo.med.or.jp）にてご送付ください。

【本講座に関する問い合わせ・申込み先】

（公社）東京都医師会 事業部 医療介護福祉課

TEL：03-3294-8821（代表） / 03-3294-8835（課直通） / FAX：03-3292-7097

E-Mail：iryofukushi@tokyo.med.or.jp

*お手数ですが、本参加申込書にご記入いただき、令和元年12月18日(水)までに東京都医師会医療介護福祉課あてにFAXまたはメールによりご提出下さい。

【宛先】東京都医師会医療介護福祉課

FAX : 03-3292-7097 / E-mail : iryoufukushi@tokyo.med.or.jp

東京都地域支えあいサポーター養成講座 参加申込書

(令和元年12月22日(日)13時00分~17時00分)

(ふりがな) 氏名	職種	所属	電話番号

【会場 東京都医師会館】

〒101-8328 東京都千代田区神田駿河台 2-5

TEL:03-3294-8835(医療介護福祉課直通) FAX03-3292-7097

アクセス:公共交通機関をご利用ください。

- ・JR 中央・総武線 御茶ノ水駅(御茶ノ水橋出口)下車徒歩約2分
- ・東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅 下車徒歩約4分
- ・東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 下車徒歩約5分

